

2026年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年5月13日  
東

上場会社名 株式会社光通信 上場取引所  
 コード番号 9435 URL <http://www.hikari.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 英明  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略・広報IR部長 (氏名) 井本 直美 (TEL) 03-5951-3718  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月27日 配当支払開始予定日 2026年6月12日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益合計 額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	734,791	7.0	116,664	11.1	199,081	32.1	156,229	28.8	151,014	28.5	311,903	87.6
2025年3月期	686,553	14.1	105,036	11.1	150,718	△10.3	121,288	△2.0	117,523	△3.8	166,223	△37.9

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	3,440.12	3,436.87	14.4	7.6	15.9
2025年3月期	2,671.18	2,667.29	13.8	6.8	15.3

(参考) 持分法による投資損益 2026年3月期 26,850百万円 2025年3月期 18,141百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	2,853,866	1,217,650	1,185,668	41.5	27,056.17
2025年3月期	2,371,026	943,569	914,768	38.6	20,845.16

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	57,073	△104,100	104,685	539,854
2025年3月期	84,836	△177,251	66,718	470,273

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	156.00	161.00	167.00	177.00	661.00	29,059	24.7	3.4
2026年3月期	181.00	185.00	190.00	195.00	751.00	32,956	21.8	3.1
2027年3月期(予想)	195.00	195.00	195.00	195.00	780.00		28.5	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	775,000	5.5	130,000	11.4	120,000	△20.5	2,738.32

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	43,989,642株	2025年3月期	44,269,642株
② 期末自己株式数	2026年3月期	167,178株	2025年3月期	385,681株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	43,887,074株	2025年3月期	43,990,407株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	18,871	△4.3	15,595	△8.5	15,590	△61.1	120,982	140.1
2025年3月期	19,715	81.5	17,051	198.4	40,068	51.5	50,398	74.6
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	2,756.05		2,755.50					
2025年3月期	1,145.53		1,144.88					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2026年3月期	1,656,061	306,112	306,112	221,779	18.5	6,983.61	5,047.39	
2025年3月期	1,429,935	221,779	221,779	221,779	15.5	5,047.39	5,047.39	

(参考) 自己資本 2026年3月期 306,038百万円 2025年3月期 221,499百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結財政状態計算書 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結持分変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表注記 .....	11
1. 報告企業 .....	11
2. 連結財務諸表作成の基礎 .....	11
3. 重要性がある会計方針 .....	11
4. 重要な会計上の見積り及び判断 .....	12
5. 事業セグメント .....	12
6. 持分法で会計処理されている投資 .....	15
7. 社債 .....	15
8. 資本及びその他の資本項目 .....	15
9. 1株当たり情報 .....	16
10. 重要な後発事象 .....	17
11. 継続企業の前提に関する注記 .....	18
12. 承認日 .....	18

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## &lt;業績の概況&gt;

当連結会計年度(2025年4月1日～2026年3月31日)における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調が続きました。一方で、物価動向に加え、米国の通商政策をめぐる動向、中東情勢の影響、金融資本市場の変動の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループでは、強みである販売力を活かし、電力・ガス、通信回線、宅配水、保険といった長期的に安定した収益が期待できる事業に取り組んでおります。

また、脱炭素社会の実現及びSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、非化石証書を活用した実質再生可能エネルギーを提供する環境配慮型電力サービスの創設、持続可能な水資源の保護、資源・廃棄物の削減など、積極的に社会的責任を果たせる施策の具体的な検討や取り組みを行っております。

当連結会計年度においては、自社商材の顧客契約数の増加に伴う将来の安定した収益源となるストック利益(※)の増加等により、売上収益は734,791百万円(前連結会計年度比7.0%増)、営業利益は116,664百万円(同11.1%増)、金融収益の増加ならびに持分法による投資損益の増加等により、税引前利益は199,081百万円(同32.1%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は151,014百万円(同28.5%増)となりました。

(※) ストック利益とは、当社グループが獲得したユーザーによって契約後に毎月支払われる基本契約料金・使用料金・保険料金等から得られる収入から顧客維持コスト、提供サービスの原価等を除いた利益分のことであります。収入については、通信キャリア、保険会社などから受け取る場合と、ユーザーから直接受け取る場合があります。

(単位：百万円)

	2025年3月期 (2024. 4. 1～2025. 3. 31)	2026年3月期 (2025. 4. 1～2026. 3. 31)	増減	増減率(%)
売上収益	686,553	734,791	48,238	7.0
営業利益	105,036	116,664	11,627	11.1
税引前利益	150,718	199,081	48,362	32.1
親会社の所有者に帰属する当期利益	117,523	151,014	33,490	28.5

## &lt;当期のセグメント別の状況&gt;

## 【電気・ガス事業】

主に中小企業や個人に対して、電気、ガス等の販売・供給を行っております。

当連結会計年度は、顧客契約数が伸びたことにより将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は319,571百万円(前連結会計年度比10.8%増)、営業利益は35,848百万円(同1.1%増)となりました。

## 【通信事業】

主に中小企業や個人に対して、通信回線サービスや付帯サービス等の提供を行っております。

当連結会計年度は、顧客契約数が伸びたことにより将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は127,540百万円(前連結会計年度比4.0%増)、営業利益は29,383百万円(同14.4%増)となりました。

## 【飲料事業】

主に個人に対して、ナチュラルミネラルウォーターの製造及び宅配形式による販売等を行っております。

当連結会計年度は、顧客契約数が伸びたことによるストック利益の増加に加え、コスト改善等により、売上収益は85,314百万円（前連結会計年度比7.6%増）、営業利益は9,695百万円（同19.1%増）となりました。

## 【保険事業】

主に中小企業や個人に対して、損害保険や生命保険、保証サービス等の提供を行っております。

当連結会計年度は、顧客契約数が伸びたことにより将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は31,478百万円（前連結会計年度比16.9%増）、営業利益は9,368百万円（同14.0%増）となりました。

## 【金融事業】

主に中小企業や個人に対して、マイクロファイナンス等の金融サービスの提供を行っております。

当連結会計年度は、事業が順調に推移したこと等により、売上収益は45,526百万円（前連結会計年度比37.4%増）、営業利益は22,086百万円（同23.6%増）となりました。

## 【ソリューション事業】

主に中小企業に対して、顧客管理システムや決済管理システム等のプラットフォーム及び各種ツールの提供を通じた業種別ソリューションサービスを展開しております。

当連結会計年度は、概ね堅調に推移したものの、売上収益は26,866百万円（前連結会計年度比4.1%減）、営業利益は3,790百万円（同47.6%増）となりました。

## 【取次販売事業】

主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、メーカー等の各種商品の取次販売を行っております。

当連結会計年度は、前期に一部連結子会社の株式を譲渡したこと等により、売上収益は98,493百万円（前連結会計年度比8.8%減）となりました。一方、当期に一部連結子会社の株式売却に伴う一過性利益を計上したこと等により、営業利益は12,799百万円（同3.4%増）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び資本の状況)

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減
	百万円	百万円	百万円
資産	2,371,026	2,853,866	482,840
負債	1,427,456	1,636,216	208,759
資本	943,569	1,217,650	274,081

資産は、投資有価証券を取得したこと等により、前連結会計年度末に比べて482,840百万円増加の2,853,866百万円となりました。

負債は、社債を発行したこと等により、前連結会計年度末に比べて208,759百万円増加の1,636,216百万円となりました。

資本は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて274,081百万円増加の1,217,650百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(キャッシュ・フローの状況)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	84,836	57,073
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,251	△104,100
財務活動によるキャッシュ・フロー	66,718	104,685
現金及び現金同等物の期末残高	470,273	539,854

営業活動によるキャッシュ・フローは、当連結会計年度の業績が堅調に推移したこと等により、57,073百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得等により、104,100百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行等により、104,685百万円のプラスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、539,854百万円となりました。

## (4) 今後の見通し

2027年3月期の連結業績予想は、顧客契約数の増加に伴うストック利益の増加等により、売上収益7,750億円、営業利益1,300億円、為替差益の減少等により、親会社の所有者に帰属する当期利益1,200億円を見込んでおります。

なお、本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。従いまして、これらの業績見通し等に全面的に依拠することはお控えくださいますようお願いいたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務情報の国際的な比較可能性の向上や開示の拡充により、国内外の投資家等、様々なステークホルダーの皆様に対して、より重要性の高い情報を提供することを目的に、2017年3月期よりIFRSを適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		470,273	539,854
営業債権及びその他の債権		332,327	411,499
再保険契約資産		823	409
棚卸資産		2,356	1,789
その他の金融資産		17,949	51,682
その他の流動資産		25,148	14,405
流動資産合計		848,880	1,019,640
非流動資産			
有形固定資産		38,975	41,744
使用権資産		5,236	5,988
のれん		18,798	18,395
無形資産		6,696	6,671
持分法で会計処理されている投資	6	205,485	319,720
その他の金融資産		1,182,904	1,366,170
繰延税金資産		7,974	8,368
契約コスト		50,693	60,637
保険契約資産		5,090	6,447
その他の非流動資産		289	81
非流動資産合計		1,522,145	1,834,225
資産合計		2,371,026	2,853,866

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		284,742	263,788
保険契約負債		5,582	5,763
有利子負債	7	179,876	161,307
未払法人所得税		17,999	35,150
その他の金融負債		771	389
その他の流動負債		16,211	16,197
流動負債合計		505,183	482,597
非流動負債			
有利子負債	7	754,444	927,165
引当金		417	570
その他の非流動負債		15,423	15,169
繰延税金負債		151,987	210,714
非流動負債合計		922,272	1,153,619
負債合計		1,427,456	1,636,216
資本			
資本金		54,259	54,259
資本剰余金		984	1,716
利益剰余金		863,716	1,108,757
自己株式	8	△10,864	△6,215
その他の包括利益累計額		6,672	27,150
親会社の所有者に帰属する持分合計		914,768	1,185,668
非支配持分		28,800	31,982
資本合計		943,569	1,217,650
負債及び資本合計		2,371,026	2,853,866

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上収益		686,553	734,791
売上原価		343,254	370,835
売上総利益		343,298	363,956
その他の収益		4,186	5,814
販売費及び一般管理費		238,566	250,881
その他の費用		3,881	2,225
営業利益		105,036	116,664
金融収益		41,604	77,619
金融費用		15,862	22,399
持分法による投資損益	6	18,141	26,850
その他の営業外損益		1,797	346
税引前利益		150,718	199,081
法人所得税費用		29,430	42,852
当期利益		121,288	156,229
当期利益の帰属			
親会社の所有者		117,523	151,014
非支配持分		3,764	5,214
当期利益		121,288	156,229
1株当たり当期利益			
基本的1株当たり当期利益(円)	9	2,671.18	3,440.12
希薄化後1株当たり当期利益(円)	9	2,667.29	3,436.87

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期利益	121,288	156,229
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	44,586	131,802
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	△491	3,775
確定給付制度の再測定	△0	-
合計	44,094	135,577
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	708	20,635
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	155	718
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△23	△1,257
合計	840	20,096
税引後その他の包括利益	44,934	155,674
当期包括利益合計	166,223	311,903
当期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	162,121	306,020
非支配持分	4,102	5,883
当期包括利益合計	166,223	311,903

## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						合計	非支配 持分	資本 合計
	注記	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額			
2024年4月1日		54,259	-	748,760	△18,365	5,823	790,478	28,771	819,249
当期包括利益									
当期利益		-	-	117,523	-	-	117,523	3,764	121,288
その他の包括利益		-	-	-	-	44,597	44,597	337	44,934
当期包括利益合計		-	-	117,523	-	44,597	162,121	4,102	166,223
所有者との取引額等									
剰余金の配当		-	-	△30,253	-	-	△30,253	△1,366	△31,619
連結範囲の変動		-	-	-	-	-	-	△2,128	△2,128
支配継続子会社に対する 持分変動		-	1,291	-	-	-	1,291	△625	666
自己株式の取得及び処分		-	19	△275	△8,399	-	△8,655	-	△8,655
自己株式の消却	8	-	△34	△15,788	15,823	-	-	-	-
株式報酬取引		-	△292	-	77	-	△215	48	△167
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		-	-	43,748	-	△43,748	-	-	-
所有者との取引額等合計		-	984	△2,568	7,501	△43,748	△37,831	△4,072	△41,903
2025年3月31日		54,259	984	863,716	△10,864	6,672	914,768	28,800	943,569

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						合計	非支配 持分	資本 合計
	注記	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額			
2025年4月1日		54,259	984	863,716	△10,864	6,672	914,768	28,800	943,569
当期包括利益									
当期利益		-	-	151,014	-	-	151,014	5,214	156,229
その他の包括利益		-	-	-	-	155,005	155,005	669	155,674
当期包括利益合計		-	-	151,014	-	155,005	306,020	5,883	311,903
所有者との取引額等									
剰余金の配当		-	-	△32,178	-	-	△32,178	△1,462	△33,641
連結範囲の変動		-	-	-	-	-	-	1,776	1,776
支配継続子会社に対する 持分変動		-	874	-	-	-	874	△2,812	△1,938
自己株式の取得及び処分		-	99	△76	△3,938	-	△3,915	-	△3,915
自己株式の消却	8	-	△215	△8,246	8,461	-	-	-	-
株式報酬取引		-	△26	-	126	-	100	△203	△103
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		-	-	134,527	-	△134,527	-	-	-
所有者との取引額等合計		-	731	94,026	4,648	△134,527	△35,120	△2,702	△37,822
2026年3月31日		54,259	1,716	1,108,757	△6,215	27,150	1,185,668	31,982	1,217,650

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前利益		150,718	199,081
減価償却費及び償却費		14,076	16,475
金融収益		△41,604	△77,619
金融費用		15,862	22,399
持分法による投資損益(△は益)	6	△18,141	△26,850
契約コストの増減(△は増加)		△9,239	△9,943
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)		△55,114	△66,981
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)		49,861	△17,813
棚卸資産の増減(△は増加)		△23	350
その他		1,138	301
小計		107,534	39,399
利息の受取額		17,088	17,929
配当金の受取額		27,858	37,278
利息の支払額		△10,957	△15,944
法人所得税の支払額または還付額		△56,688	△21,589
営業活動によるキャッシュ・フロー		84,836	57,073
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形資産の取得による支出		△21,553	△19,399
有形固定資産及び無形資産の売却による収入		3	108
投資有価証券の取得による支出		△298,859	△424,230
投資有価証券の売却及び償還による収入		152,201	342,199
子会社の支配獲得による収支(△は支出)		△7,083	212
子会社の支配喪失による収支(△は支出)		2,736	△703
貸付けによる支出		△2,799	△4,301
貸付金の回収による収入		1,008	2,414
定期預金の預入による支出		△14,951	△28,500
定期預金の払戻による収入		12,941	27,674
その他		△896	426
投資活動によるキャッシュ・フロー		△177,251	△104,100
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期有利子負債の収支(△は支出)		△58,004	△1,868
長期有利子負債の収入		211,301	271,628
長期有利子負債の支出		△45,419	△120,137
非支配持分からの払込みによる収入		1,806	811
自己株式の取得による支出		△10,001	△6,143
配当金の支払額		△30,222	△32,141
非支配持分への配当金の支払額		△1,372	△1,763
非支配持分からの子会社持分取得による支出		△992	△502
その他		△376	△5,197
財務活動によるキャッシュ・フロー		66,718	104,685
現金及び現金同等物に係る換算差額		△2,537	11,921
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△28,234	69,580
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		3,657	-
現金及び現金同等物の期首残高		494,850	470,273
現金及び現金同等物の期末残高		470,273	539,854

## (5) 連結財務諸表注記

## 1. 報告企業

株式会社光通信（以下「当社」という。）は日本に所在する株式会社であり、東京証券取引所に株式を上場しております。登記上の本社の住所は東京都豊島区西池袋一丁目4番10号であります。

本連結財務諸表は、当社及びその子会社（以下「当社グループ」という。）並びに関連会社に対する当社グループの持分から構成されております。当社グループの最上位の親会社は当社であります。当社グループは、主に情報通信分野において様々な事業に取り組んでおります。

詳細は、「注記5. 事業セグメント」に記載しております。

## 2. 連結財務諸表作成の基礎

## (1) 測定の基礎

本連結財務諸表は、公正価値で測定している金融商品などを除き、取得原価を基礎として計上しております。

## (2) 機能通貨及び表示通貨

本連結財務諸表は当社の機能通貨である円（百万円単位、単位未満切捨て）で表示しております。

## (3) 未適用の公表済み基準書

本連結財務諸表の承認日までに主に以下の基準書の新設または改訂が公表されておりますが、2026年3月31日現在において強制適用されるものではなく、当社グループでは早期適用しておりません。

適用による当社グループへの影響は検討中であります。

基準書	基準名	強制適用時期 (以後開始年度)	当社グループ 適用時期	新設・改訂の概要
IFRS第18号	財務諸表における表示及び開示	2027年1月1日	2028年3月期	財務諸表における表示及び開示に関する現行の会計基準であるIAS第1号を置き換える新基準

## (4) 表示方法の変更

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の区分の「その他」に含めて表示していた「定期預金の預入による支出」及び「定期預金の払戻による収入」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度において独立掲記しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「その他」に表示していた△2,907百万円は、「定期預金の預入による支出」△14,951百万円、「定期預金の払戻による収入」12,941百万円及び「その他」△896百万円として組み替えております。

## 3. 重要性がある会計方針

当社グループが本連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

## 4. 重要な会計上の見積り及び判断

IFRSに準拠した連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求されております。実際の業績は、その性質上これらの見積り及び仮定とは異なる結果となる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間と将来の会計期間において認識されます。

経営者が行った本連結財務諸表の金額に重要な影響を与える判断及び見積りは以下のとおりであります。

- ・非金融資産の減損
- ・繰延税金資産の回収可能性
- ・契約コストの回収可能性

## 5. 事業セグメント

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社としての当社のもと、各事業会社が、取り扱う製品・サービスの事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、自社で企画・開発した製品・サービスの提供を行う「電気・ガス」「通信」「飲料」「保険」「金融」「ソリューション」と、他社製品の販売を行う「取次販売」の7つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な事業内容は以下のとおりであります。

セグメント	主な事業内容
電気・ガス	電気・ガスの販売・供給
通信	通信回線サービスや付帯サービスの提供
飲料	ナチュラルミネラルウォーターの製造及び宅配形式による販売
保険	損害保険や生命保険、保証サービス等の提供
金融	マイクロファイナンス等の金融サービスの提供
ソリューション	顧客管理システムや決済管理システム等のプラットフォーム及び各種ツールの提供を通じた業種別ソリューションサービスの展開
取次販売	通信キャリア、メーカー等の各種商品の取次販売

## (2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失、その他の項目の金額の算定方法

当社グループの報告セグメントごとの情報は以下のとおりであります。なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他	合計	調整額 (注)	連結 財務諸表 計上額
	電気 ・ガス	通信	飲料	保険	金融	ソリュー ション	取次販売	計				
売上収益												
外部顧客への売上収益	288,498	122,594	79,323	26,927	33,141	28,016	108,048	686,553	—	686,553	—	686,553
セグメント間の内部売上収益及び振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	288,498	122,594	79,323	26,927	33,141	28,016	108,048	686,553	—	686,553	—	686,553
セグメント利益	35,442	25,687	8,139	8,220	17,872	2,568	12,376	110,307	—	110,307	△5,270	105,036
金融収益												41,604
金融費用												15,862
持分法による投資損益												18,141
その他の営業外損益												1,797
税引前利益												150,718
(その他の損益項目)												
減価償却費及び償却費	307	207	11,068	282	366	1,062	514	13,810	—	13,810	266	14,076

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

2. 各報告セグメントの売上収益にはIFRS15号に基づく顧客との契約から認識した収益以外の、その他の源泉から認識した収益が以下のように含まれております。

電気・ガスセグメントには、IAS第20号に基づく政府補助金12,790百万円が含まれております。

飲料セグメントには、IFRS第16号に基づくリース収益が含まれております。

保険セグメントには、IFRS第17号に基づく保険収益20,920百万円が含まれており、保険収益及びそれに対応する保険サービス費用14,681百万円、再保険損益(△は損失)△551百万円は保険セグメントのセグメント利益を構成しております。

金融セグメントには、実効金利法を用いて計算した金利収益を含むIFRS第9号に基づく収益が含まれております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他	合計	調整額 (注)	連結 財務諸表 計上額
	電気 ・ガス	通信	飲料	保険	金融	ソリュー ション	取次販売	計				
売上収益												
外部顧客への売上収益	319,571	127,540	85,314	31,478	45,526	26,866	98,493	734,791	—	734,791	—	734,791
セグメント間の内部売上収益及び振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	319,571	127,540	85,314	31,478	45,526	26,866	98,493	734,791	—	734,791	—	734,791
セグメント利益	35,848	29,383	9,695	9,368	22,086	3,790	12,799	122,972	—	122,972	△6,307	116,664
金融収益												77,619
金融費用												22,399
持分法による投資損益												26,850
その他の営業外損益												346
税引前利益												199,081
(その他の損益項目)												
減価償却費及び償却費	393	376	14,387	159	402	178	288	16,186	—	16,186	289	16,475

- (注) 1. セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。
2. 各報告セグメントの売上収益にはIFRS15号に基づく顧客との契約から認識した収益以外の、その他の源泉から認識した収益が以下のように含まれております。
- 電気・ガスセグメントには、IAS第20号に基づく政府補助金12,779百万円が含まれております。
- 飲料セグメントには、IFRS第16号に基づくリース収益が含まれております。
- 保険セグメントには、IFRS第17号に基づく保険収益25,235百万円が含まれており、保険収益及びそれに対応する保険サービス費用19,363百万円、再保険損益(△は損失)△124百万円は保険セグメントのセグメント利益を構成しております。
- 金融セグメントには、実効金利法を用いて計算した金利収益を含むIFRS第9号に基づく収益が含まれております。

## 6. 持分法で会計処理されている投資

関連会社に対する投資の帳簿価額は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
帳簿価額合計	205,485	319,720

関連会社に関する財務情報は、以下のとおりであります。なお、これらの金額は、当社グループの持分比率勘案後のものであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期利益	18,141	26,850
その他の包括利益	△336	4,493
当期包括利益合計	17,805	31,344

(注) 当連結会計年度における連結損益計算書の「持分法による投資損益」には、新規に持分法適用関連会社が生じた際の割安購入益が5,565百万円含まれております。なお、前連結会計年度において当該割安購入益は発生しておりません。

## 7. 社債

前連結会計年度において、135,000百万円の社債を発行しております。その内訳は第48回無担保社債75,000百万円(利率年2.05%、発行年月日2024年4月26日、償還期限2031年4月25日)、第49回無担保社債10,000百万円(利率年1.073%、発行年月日2024年9月11日、償還期限2027年9月10日)、第50回無担保社債10,000百万円(利率年1.580%、発行年月日2024年9月11日、償還期限2029年9月11日)、第51回無担保社債40,000百万円(利率年2.60%、発行年月日2025年3月12日、償還期限2032年3月12日)であります。

当連結会計年度において、199,460百万円の社債を発行しております。その内訳は米ドル建社債73,460百万円(利率年6.130%、発行年月日2025年9月18日、償還期限2035年9月18日)、第52回無担保社債10,000百万円(利率年1.654%、発行年月日2025年10月23日、償還期限2028年10月23日)、第53回無担保社債10,000百万円(利率年2.271%、発行年月日2025年10月23日、償還期限2030年10月23日)、第54回無担保社債15,000百万円(利率年2.656%、発行年月日2025年11月6日、償還期限2031年11月6日)、第55回無担保社債91,000百万円(利率年2.520%、発行年月日2026年3月12日、償還期限2030年3月12日)であります。

## 8. 資本及びその他の資本項目

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社は、2024年5月15日付の取締役会決議に基づき、2024年5月31日付で、自己株式780,000株の消却を実施いたしました。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社は、2025年11月11日付の取締役会決議に基づき、2025年12月29日付で、自己株式280,000株の消却を実施いたしました。

## 9. 1株当たり情報

基本的1株当たり当期利益及び算定上の基礎、希薄化後1株当たり当期利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
(1) 基本的1株当たり当期利益	2,671円18銭	3,440円12銭
(算定上の基礎)		
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	117,523	151,014
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	17	37
基本的1株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	117,506	150,976
普通株式の加重平均株式数(千株)	43,990	43,887
(2) 希薄化後1株当たり当期利益	2,667円29銭	3,436円87銭
(算定上の基礎)		
基本的1株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	117,506	150,976
子会社の潜在株式に係る利益調整額(百万円)	△103	△112
希薄化後1株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	117,402	150,863
普通株式の加重平均株式数(千株)	43,990	43,887
新株予約権による普通株式増加数(千株)	25	8
希薄化後1株当たり当期利益の算定に用いる普通株式の加重平均株式数(千株)	44,015	43,895

## 10. 重要な後発事象

## 無担保普通社債の発行

当社は、2026年4月24日開催の当社取締役会に基づき、以下のとおり社債を発行いたしました。

## 第56回無担保社債

(1) 社債の銘柄	株式会社光通信第56回無担保社債（社債間限定同順位特約付）
(2) 発行総額	金100億円
(3) 各社債の金額	金100万円
(4) 利率	年2.823%
(5) 発行価格	額面100円につき金100円
(6) 償還金額	額面100円につき金100円
(7) 払込期日	2026年5月1日
(8) 償還期限	2031年5月1日（5年債）
(9) 利払日	毎年5月1日及び11月1日の2回
(10) 資金使途	社債償還資金
(11) 主幹事証券会社	野村証券株式会社 大和証券株式会社 みずほ証券株式会社 SMB C日興証券株式会社
(12) 社債管理者	株式会社みずほ銀行
(13) 振替機関	株式会社証券保管振替機構
(14) 取得格付	A+（株式会社日本格付研究所） A（株式会社格付投資情報センター）

## 第57回無担保社債

(1) 社債の銘柄	株式会社光通信第57回無担保社債（社債間限定同順位特約付）
(2) 発行総額	金100億円
(3) 各社債の金額	金100万円
(4) 利率	年3.510%
(5) 発行価格	額面100円につき金100円
(6) 償還金額	額面100円につき金100円
(7) 払込期日	2026年5月1日
(8) 償還期限	2033年4月28日（7年債）
(9) 利払日	毎年5月1日及び11月1日の2回
(10) 資金使途	社債償還資金
(11) 主幹事証券会社	野村証券株式会社 大和証券株式会社 みずほ証券株式会社 SMB C日興証券株式会社
(12) 社債管理者	株式会社みずほ銀行
(13) 振替機関	株式会社証券保管振替機構
(14) 取得格付	A+（株式会社日本格付研究所） A（株式会社格付投資情報センター）

11. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

12. 承認日

2026年5月13日に本連結財務諸表は、取締役会によって承認されております。